

ヤマハピアノフェスティバル 2025 の審査を通して感じたのは、参加者の皆さんが、今日に向かって努力され、その演奏をご家族みんなで応援して下さる温かい会場だと思いました。時間の限られた中での講評は、言葉足らずになってしまいがちで、真意が伝わるのか心配ですが、何かは伝えたいと、書かせて頂きました。

楽譜にそった誠実な演奏か？自分の音を聞いているか？美しい音色で演奏しているか？左右のバランスは？心のこもった演奏か？など、年齢に応じて書かせて頂きました。

幼児部門「天の川はミルクセーキ」スイング調にはずんどと書かれています。アメリカの作曲家・ギロックは八分音符がいくらか付点音符の傾向でも良いと言っているそうですが、小学低学年生には、まずは楽譜の通りに演奏することを学んでほしいと考えています。rit. rall. もあまりオーバーにならないで、基本の拍感の感じられる、自然な流れのある範囲で充分だと思います。

多くの方に、「毎日楽しく練習して下さい！」と書きました。毎年開催される、ヤマハピアノフェスティバルに来年も参加してほしいと願っています。また皆さんの演奏を聞くのを楽しみにしています。

佐藤恵子